



こんにちは **わ** だより

第107号

5月は緑が美しく、気候としても過ごしやすい一番清々しい季節です。春分と夏至のちょうど中間の「立夏」が過ぎて、紫外線が強くなり少しずつ汗ばむ時季を迎えていきます。つつじやさつきが見頃になり、筍や山菜などのおいしい食べ物も豊富なシーズンになりました。

新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩やかになり、各地域ではお祭りなどのイベントが以前のように行われ始めています。里帰りや久しぶりに遠方へ旅行する方も増えてきており、ワクチン接種を済ませ、日頃から感染対策を心がけていても、人の流れが多くなると感染への不安を感じることはありませんか？ 周囲への感染リスクを低減させる検査制度をご紹介します。

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)

◆ウイルスの生存期間：3日程度

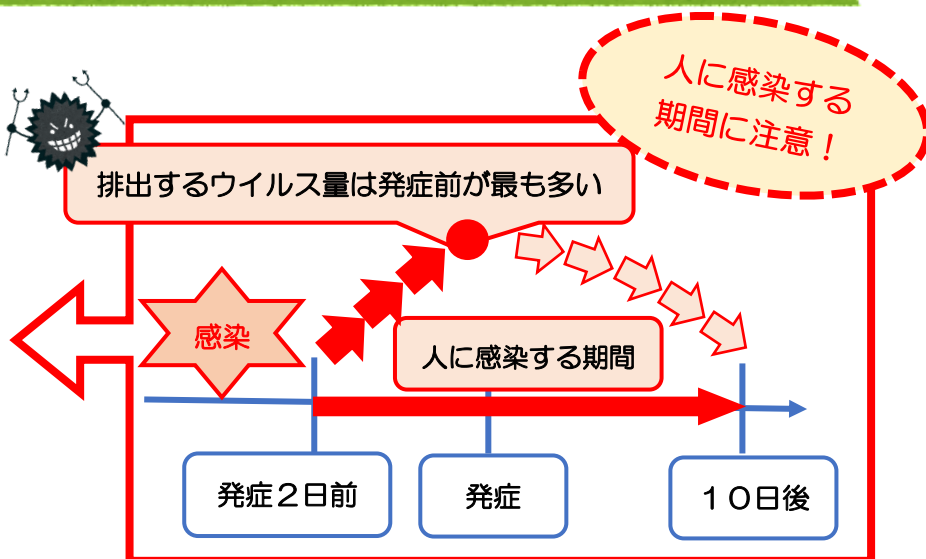
◆潜伏期間：約5日間

◆感染可能期間：
発症の2日前から発症後 7～10日程度。

◆症状：
初期症状はインフルエンザや感冒に似ている。
発熱、咳、倦怠感、呼吸苦。
その他、下痢（10%）、味覚障害（17%）、嗅覚障害（15%）

※日本赤十字社石川県支部
新型コロナウイルスの感染対策参考

排出するウイルス量は発症前が最も多い



抗原定性検査

●検出には一定以上のウイルス量が必要なため検出されない場合がある。

●判定結果は
約15～30分後
すぐにその場で結果がわかるが、精度はそれほど高くない。

PCR検査

●抗原定性検査よりも少ない量のウイルスを検出できるため精度は高くなる。

●判定結果は
約1～2日後
結果がでるまで時間を要すが、比較的正確な結果がわかる。

※山形県 無料検査の概要参考

山形県実施の無料検査

①「感染拡大傾向時の一般検査事業」

～感染不安がある山形県在住の方の場合～

抗原定性検査・PCR検査

（期間延長し2022年5月31日まで）

②「ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業」

～イベント、旅行、帰省等の活動に際してワクチン接種や陰性の検査結果を確認する民間の取組みのために検査が必要な場合～

原則として抗原定性検査（例外あり）
（2022年6月30日まで）

*①②ともに、発熱・症状がある方、会社や学校からの要請による検査は対象外。



3年ぶりに酒田まつりが開催されます！



5月19日（木）～5月21日（土）の3日間、3年ぶりとなる酒田まつりが開催されます。19日の宵祭りは、旧マリーン5清水屋前にて和太鼓演奏や酒田舞娘の演舞、大獅子や北前船をかたどった「日吉丸」などの山車の展示が予定されています。本祭りの20日は、「山車行列」の巡業ルートを短縮し例年の半分程度となる24団体・約1400人が参加予定で開催されます。山車立て山鉾は、修繕が必要なことから展示は見送りとなり、新たに「時代行列」として酒井家の庄内入部400年と北前船の西回り航路開拓350年にちなんだパレードを計画しています。皆様も、マスク着用、手指消毒、飲食物のテイクアウトに心がけ、お祭りを楽しみましょう。



まつりは、市内にある上日枝神社と下日枝神社の例大祭・山王祭として、1609（慶長14）年から400年以上一度も途切れることなく続いています。



昭和51年に発生した酒田大火。昭和54年、復興のシンボルとして大獅子が誕生しました。酒田には、16体の獅子が設置されています。



華やかな酒田舞娘の演舞も楽しみですね！



※酒田観光物産協会ホームページ参考

～相談員より～

今年度も、山形県より県民手帳をご提供いただきました。ご挨拶とともに、皆様へお届けするために訪問を実施しております。日中、ご不在の方にはポストへ投函させていただきますので、ご了承いただけますようお願いいたします。



お問い合わせ先

酒田市地域福祉センター内 酒田市社会福祉協議会

酒田市新橋2丁目1-19(避難者生活支援相談員:伊藤◎・大瀧◎) 電話・窓口は平日8:30～17:15まで

TEL:0234-23-5765 FAX:0234-24-6299 E-mail:konnichiwa@sakata-shakyo.or.jp